

# テーマ 深層学習を用いた漫才台本自動生成

適用分野 AI、DeepLearning、対話文自動生成



研究名称 漫才ロボット：AIによる漫才台本自動生成

氏名 所屬 灘本明代 教授  
知能情報学部 知能情報学科

## 内容

### ●特徴

漫才台本はボケとツッコミからなる面白おかしい対話からなる。面白おかしい対話とは、概念のはき違いによる対話であり、この概念のはき違いの対話を深層学習を用いて生成し、漫才台本を自動生成する研究である。

### ●研究内容

漫才は娯楽性の高いコンテンツのみならず、漫才による笑いは人々の心の癒やしになると言われている。そこで、本研究は気軽に笑いを提供することにより、人々の日々の心の癒やしを提供することを目的とする。

提案する漫才台本は、「つかみ」「本ネタ」「オチ」の3段構成である。また、生成する漫才台本はボケとツッコミからなる面白おかしい対話からなり、この面白おかしい対話を深層学習を用いて自動生成する研究である。面白おかしい対話とは、ボケとツッコミの概念のはき違いからなる。この概念のはき違いに基づいた様々な対話を生成する。

さらに、漫才の対話の種類は「勘違いボケ」「ノリツッコミ」「感情ボケ」「対立ボケ」等様々なボケのコンポーネントからなる。この種々のボケのコンポーネントを深層学習を用いて生成する手法の提案を行う。

そして、この生成した漫才台本は図1、2に示すように、2体のロボットやチャット型アプリが演じる。



図1. 漫才ロボット

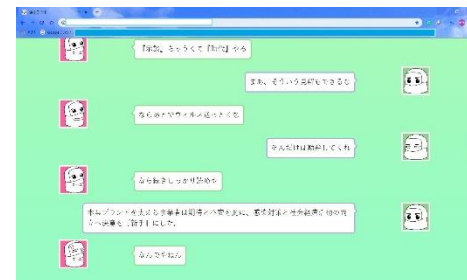


図2. 漫才台本アプリ

キーワード 台本自動生成、深層学習、対話生成、ロボット、アプリ

## 連携方法

- 講演
- 研修
- 研究相談
- 学術調査
- コメントート
- 共同研究